

南那須地区広域行政事務組合立 那須南病院

第3回 | 基本構想検討委員会  
病床規模の再検討及び現地建替え案の提示

2024年8月19日

## 第2回 基本構想検討委員会の振り返り

### 新病院の機能について

#### ○入院機能の対応

##### 報告内容

- 現在は、一般病床100床（2病棟）、療養病床50床（1病棟）の合計150床（3病棟）構成。
- 新病院では一般病床60床、回復期病床24床、療養病床36床で計2病棟構成で検討。

##### 委員会での意見

- ① 人口推計に基づく1日あたり患者数と、新入院患者数から導いた1日あたり患者数の乖離が大きい。
- ② 一般病棟、療養病棟ともに平均在院日数を据え置きとしているが、在院日数が延びたらどうなるか。
- ③ 後継者不足に伴い、今後近隣の診療所が閉院した際に、患者が流入してくる可能性はないのか
- ④ 60床/棟が現地で面積的に問題がないか、次回示してほしい。

# 1. 病床規模・機能について

- ① 人口推計に基づく1日あたり患者数と、新入院患者数から導いた1日あたり患者数の乖離が大きい。
- ② 一般病棟、療養病棟ともに平均在院日数を据え置きとしているが、在院日数が延びたらどうなるか。
- ③ 後継者不足に伴い、今後近隣の診療所が閉院した際に、患者が流入してくる可能性はないのか
- ④ 60床/棟が現地で面積的に問題がないか、次回示してほしい。

# 1. 病床規模・機能について

## 第2回検討委員会での意見を踏まえて

### 第2回検討委員会での意見を踏まえて

①人口推計に基づく1日あたり患者数と、新入院患者数から導いた1日あたり患者数の乖離が大きい、120床で大丈夫か。

- ・ 建設時期も含め50年先を考えた際に、現状と同規模の病院が必要とは考えにくい。
- ・ 人口推計を基に算出した場合であっても、令和27（2045）年度で、既に竣工時から10人/日以上患者が減少の見込みである。

→上記2点から、「40年使う」病院であることを考慮したほうが良いと考える。

②一般、療養病棟ともに平均在院日数を据え置きとしているが、在院日数が延びたらどうなるか。

- ・ 平均在院日数において、令和5（2023）年度の実績を一定とするのではなく、5年で1日ずつ延びた場合を想定した。
- ・ 療養病棟には大きな影響がないものの、一般病棟では、+8～18程度の病床数確保が必要という結果となった。しかし、仮に当院の在院日数が長期化していった場合であっても、令和17（2035）年頃には110人/日に満たない程度の患者数の想定である。

→1病棟は60床が最大値であり、120床2病棟を超えて病床を確保する場合には、もう1病棟必要になり、コストの観点で不要と考える。

コスト①1病棟を追加するということは、1看護単位の人員配置（最低でも16人程度）が必要となる。

コスト②詳細の比較等できないが、何らかの修繕等を行う際の費用や、水道光熱費等の経費等も増加することが想定される。

③後継者不足に伴い、今後近隣の診療所が閉院した際に、患者が流入してくる可能性はないのか。

- ・ 当院の診療圏である、那須烏山市および那珂川町には、診療所が19施設あるが、いずれも無床診療所である。

→当院に流入してくる患者は外来患者であり、病床数を増やす理由にはなりえないと考える。

# 1. 病床規模・機能について

## 意見①人口推計に基づく1日あたり患者数と、新入院患者数から導いた1日あたり患者数の乖離が大きい

- 人口推計を基に算出した病床数の設定と、過去10カ年程度の新入院患者数の推移を基に算出した病床数の設定には30床を超える幅が出ている。
- しかし、建設時期も含め50年先を考えた際に、現状と同規模の病院が必要とは考えにくい。また、人口推計を基に算出した場合であっても、令和27（2045）年度で、既に10人/日以上患者が減少していく見込みであることから、「40年使う」病院であることを考慮したほうが良いと考える。

アプローチ方法		今後の人口推計を基にした 1日あたり患者数の推計		当院の新入院患者数の減少率を基にした 新入院患者数の推計		差数	
年度	現状からの 経過年数	1日あたり患者推計 ①	必要病床数 (85%稼働で運用した場合) ②	1日あたり患者推計 ③	必要病床数 (85%稼働で運用した場合) ④	患者数の差 ①-③	必要病床数の差 ②-④
令和7年度 (2025年度)	1年	117.4人/日	139床	115.2人/日	137床	2.2人/日	2床
令和12年度 (2030年度)	6年	121.4人/日	143床	106.9人/日	127床	14.5人/日	16床
令和17年度 (2035年度)	11年	129.1人/日	152床	99.3人/日	118床	29.8人/日	34床
令和22年度 (2040年度)	16年	128.0人/日	151床	92.2人/日	110床	35.8人/日	41床
令和27年度 (2045年度)	21年	118.9人/日	140床	85.6人/日	102床	33.3人/日	38床
令和32年度 (2050年度)	26年	-	-	79.5人/日	94床	-	-

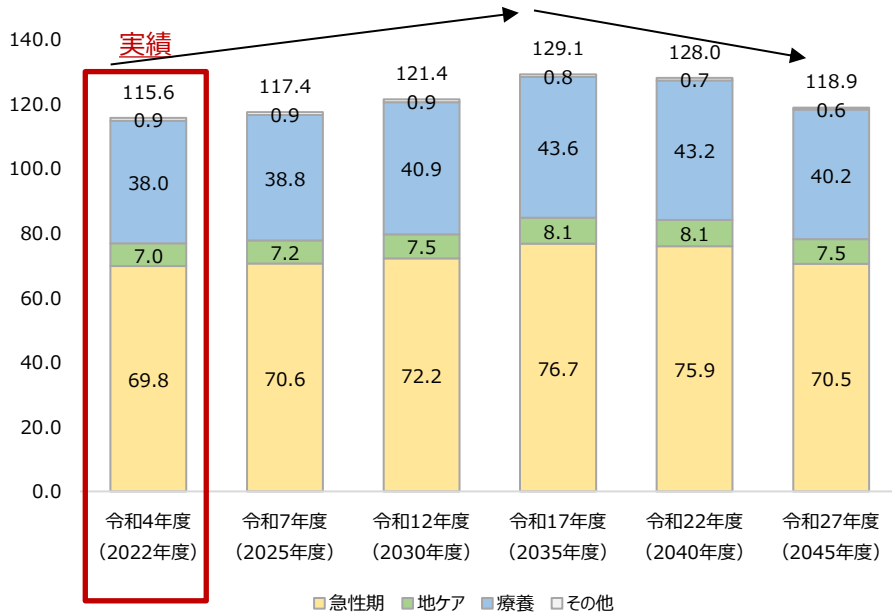
使用データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口問題研究所（性年齢別人口推計）</li> <li>令和4年度実績（性・年齢区分・入院料別入院患者数）</li> <li>診療圏の性・年齢区分別の患者受療率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国勢調査実績（年齢別医療需要）</li> <li>2014年～2023年の新入院患者実績（病棟全体）</li> <li>2014年～2023年の平均在院日数需要（病棟全体）</li> </ul>
-------	---	--

# 1. 病床規模・機能について

## 参考 | 今後の人口推計に基づく1日あたり患者数

- 令和4年度における当院の性・年齢区分・入院料別入院患者数と令和4年度における診療圏の性・年齢区分別人口を用いて、患者受療率を算出。
- その後、診療圏の性・年齢区分別人口推計と積算して算出している。
- その結果、受療率の高い高齢者人口が増加する令和17（2035年度）までは、1日あたり患者数は維持されるものとした。

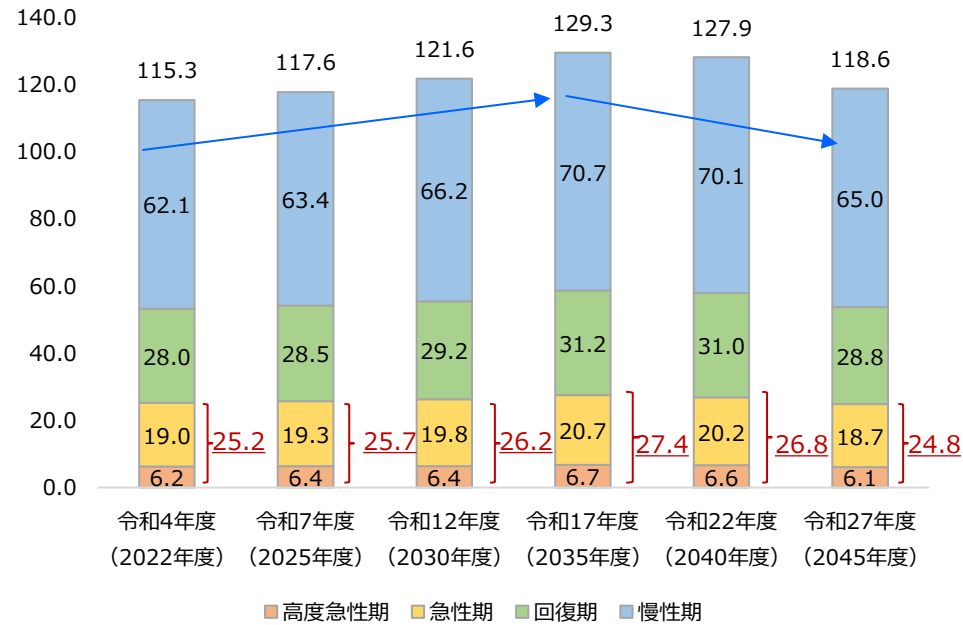
図表1：当院における入院患者数の将来推計



算出方法

令和4年度における当院の性・年齢区分・入院料別入院患者数と令和4年度における診療圏の性・年齢区分別人口を用いて、患者受療率を算出後、診療圏の性・年齢区分別人口推計と積算して算出している。

図表2：医療資源投入量でみた診療圏の患者数（機能別）



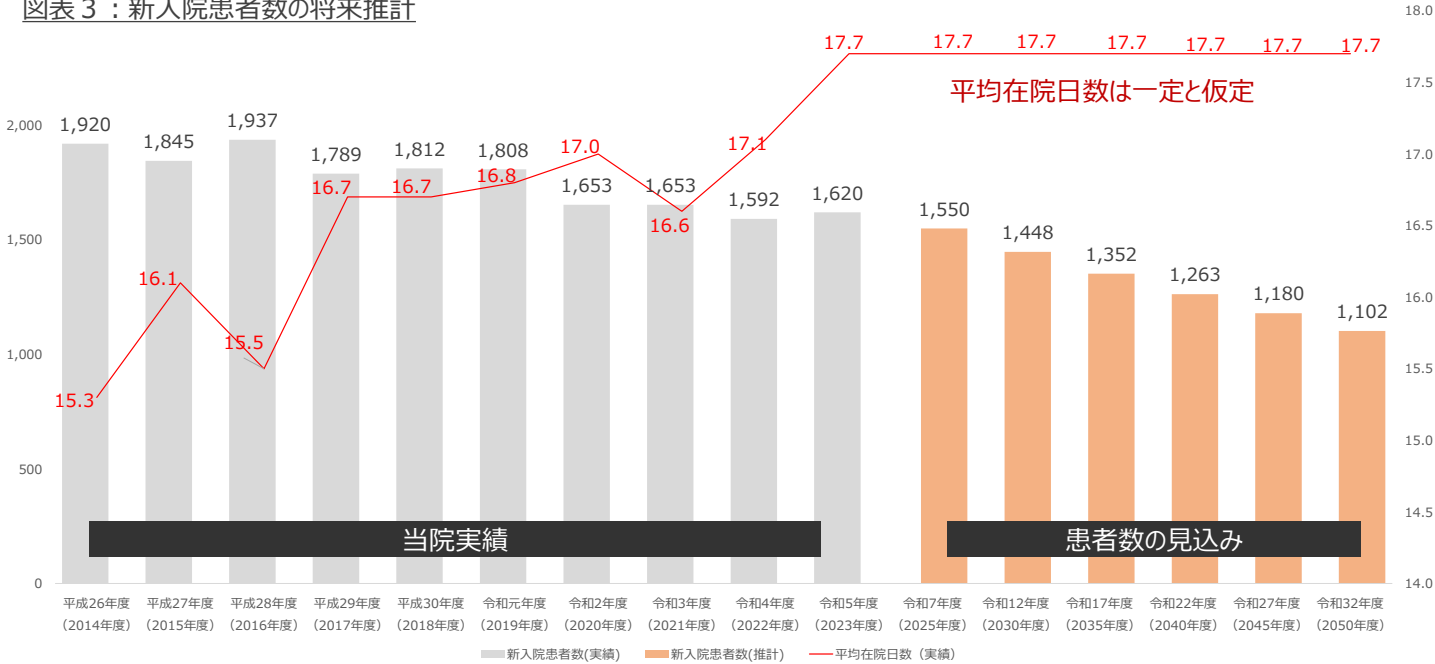
算出方法・前提

令和4年度における当院の性・年齢区分・機能別入院患者数と令和4年度における診療圏の性・年齢区分別人口を用いて、患者受療率を算出後、診療圏の性・年齢区分別人口推計と積算して算出している。  
 なお、入院料別患者数推計と数値が異なる理由としては、入院中（性年齢・住所不明）の患者振り分けを、医療資源投入量からみた機能別に振り分けているためである。

# 1. 病床規模・機能について

## 参考 | 当院の新入院患者数の減少率に基づく1日あたり患者数（一般病棟）

図表3：新入院患者数の将来推計



- 2023年度の新入院患者数を起点とし、2014～2018年度の当院における新入院患者数の減少率を掛け合わせた場合、図表3のような推計となる。
- 現在の平均在院日数が一定と仮定した場合の1日あたり患者数を算出すると、2025年度時点での一般病棟における1日あたり入院患者数は75.2人。
- また稼働率85%で運用することを想定し、病床数を考えると、75.2人/日に対して、89床が適正となる。
- 2030年度以降も同様の試算をした結果、2050年度には1日あたり患者数は53.5人/日となり、63床程度が妥当な規模と考えられる。

図表4：図表3に基づく1日あたり患者数と想定病床数

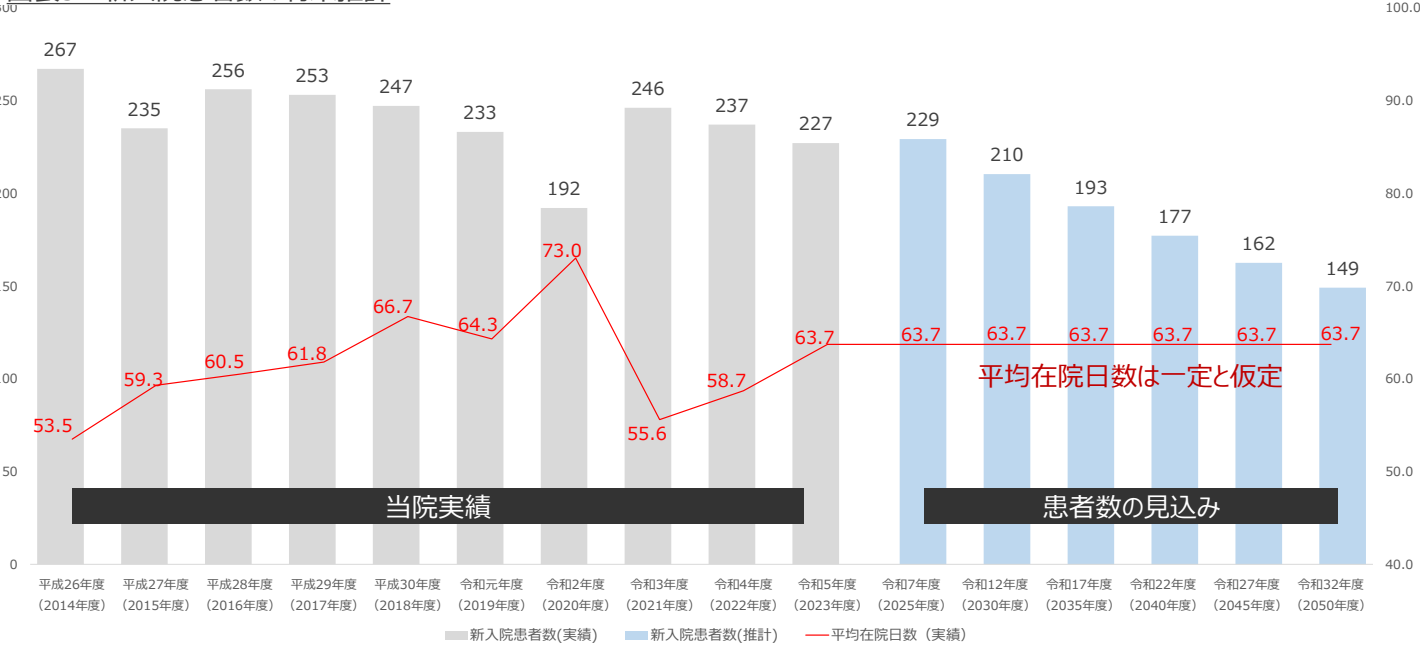
西暦	現在からの年数	新入院患者数/年	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)
令和7年度 (2025年度)	1年後	1,550人/年	129人/月	17.7日	75.2人/日	89床
令和12年度 (2030年度)	6年後	1,448人/年	121人/月	17.7日	70.2人/日	83床
令和17年度 (2035年度)	11年後	1,352人/年	113人/月	17.7日	65.6人/日	78床
令和22年度 (2040年度)	16年後	1,263人/年	105人/月	17.7日	61.3人/日	73床
令和27年度 (2045年度)	21年後	1,180人/年	98人/月	17.7日	57.2人/日	68床
令和32年度 (2050年度)	26年後	1,102人/年	92人/月	17.7日	53.5人/日	63床

(出所) 院内管理データ (2014年4月～2023年3月)

# 1. 病床規模・機能について

## 当院の新入院患者数の減少率に基づく1日あたり患者数（療養病棟）

図表5：新入院患者数の将来推計



100.0

- 2023年度の新入院患者数を起点とし、2014～2018年度の当院における新入院患者数の減少率を掛け合わせた場合、図表5のような推計となる。
- 現在の平均在院日数が一定と仮定した場合の1日あたり患者数を算出すると、2025年度時点での一般病棟における1日あたり入院患者数は40人となる。
- また稼働率85%で運用することを想定し、病床数を考えると、40人/日に対して、48床が適正となる。
- 2030年度以降も同様の試算をした結果、2050年度には1日あたり患者数は26.0人/日となり、31床程度が妥当な規模と考えられる。

図表6：図表5に基づく1日あたり患者数と想定病床数

西暦	現在からの年数	新入院患者数/年	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)
令和7年度 (2025年度)	1年後	229人/年	19人/月	63.7日	40.0人/日	48床
令和12年度 (2030年度)	6年後	210人/年	18人/月	63.7日	36.7人/日	44床
令和17年度 (2035年度)	11年後	193人/年	16人/月	63.7日	33.7人/日	40床
令和22年度 (2040年度)	16年後	177人/年	15人/月	63.7日	30.9人/日	37床
令和27年度 (2045年度)	21年後	162人/年	14人/月	63.7日	28.4人/日	34床
令和32年度 (2050年度)	26年後	149人/年	12人/月	63.7日	26.0人/日	31床

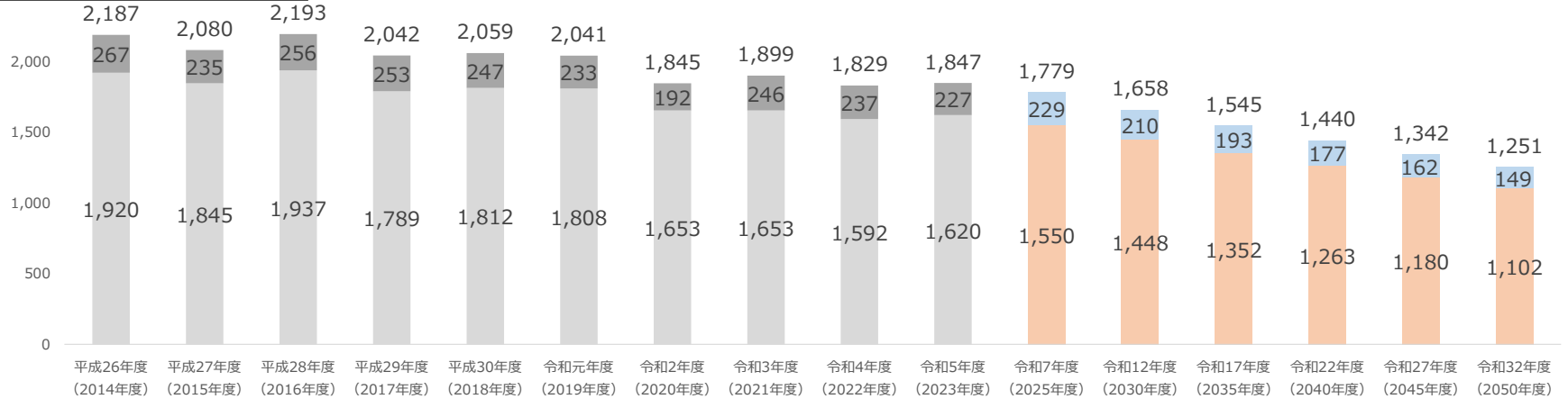
(出所) 院内管理データ (2014年4月～2023年3月)



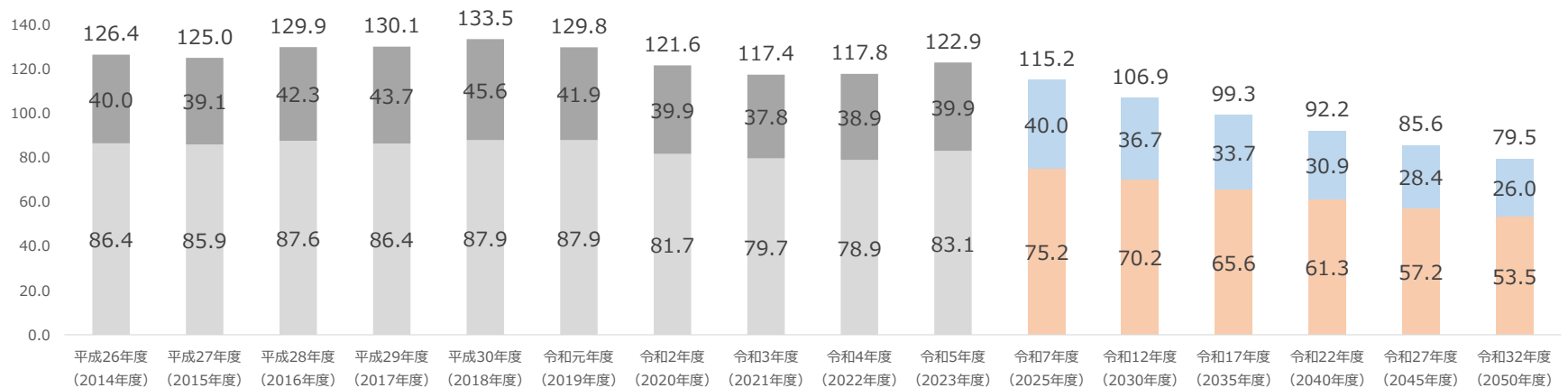
# 1. 病床規模・機能について

## 参考 | 当院の新入院患者数の減少率に基づく1日あたり患者数（合計）

図表7：新入院患者数の将来推計



図表8：1日あたり患者数の将来推計



(出所) 院内管理データ (2014年4月～2023年3月)

# 1. 病床規模・機能について

## 意見②一般、療養病棟ともに平均在院日数を据え置きとしているが、在院日数が延びたらどうなるか

- 平均在院日数において、令和5（2023）年度の実績を一定とするのではなく、5年で1日ずつ延びた場合を想定した。
- 結果としては、療養病棟には大きな影響がないものの、一般病棟では、（B）試算のほうが+8～18程度の病床数確保が必要という結果となった。
- しかし、仮に当院の在院日数が長期化していった場合であっても、令和17（2035）年頃には110人/日に満たない程度の患者数の想定であることから、120床2病棟構成に加えて、もう1病棟を作る必要性はないと考える。

		(A) これまでの試算				(B) 平均在院日数が1日ずつ伸びていく場合				(B) - (A)	
病棟	西暦	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)	患者数 差数	病床数 差数
一般病棟	令和7年度 (2025年度)	129人/月	17.7日	75.2人/日	89床	129人/月	17.7日	75.2人/日	89床	0人/日	0床
	令和12年度 (2030年度)	121人/月	17.7日	70.2人/日	83床	121人/月	18.7日	74.2人/日	88床	4人/日	5床
	令和17年度 (2035年度)	113人/月	17.7日	65.6人/日	78床	113人/月	19.7日	73.0人/日	86床	7人/日	8床
	令和22年度 (2040年度)	105人/月	17.7日	61.3人/日	73床	105人/月	20.7日	71.7人/日	85床	10人/日	12床
	令和27年度 (2045年度)	98人/月	17.7日	57.2人/日	68床	98人/月	21.7日	70.2人/日	83床	13人/日	15床
	令和32年度 (2050年度)	92人/月	17.7日	53.5人/日	63床	92人/月	22.7日	68.6人/日	81床	15人/日	18床

病棟	西暦	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)	新入院患者数/月 (病院実績) ①	平均在院日数 (病院実績) ②	患者数/日 ③ (①×②÷30.4)	想定病床数 ④ (③÷0.85)	患者数 差数	病床数 差数
療養病棟	令和7年度 (2025年度)	19人/月	63.7日	40.0人/日	48床	19人/月	63.7日	40.0人/日	48床	0人/日	0床
	令和12年度 (2030年度)	18人/月	63.7日	36.7人/日	44床	18人/月	64.7日	37.3人/日	44床	1人/日	0床
	令和17年度 (2035年度)	16人/月	63.7日	33.7人/日	40床	16人/月	65.7日	34.8人/日	41床	1人/日	1床
	令和22年度 (2040年度)	15人/月	63.7日	30.9人/日	37床	15人/月	66.7日	32.4人/日	39床	1人/日	2床
	令和27年度 (2045年度)	14人/月	63.7日	28.4人/日	34床	14人/月	67.7日	30.2人/日	36床	2人/日	2床
	令和32年度 (2050年度)	12人/月	63.7日	26.0人/日	31床	12人/月	68.7日	28.1人/日	34床	2人/日	3床

# 1. 病床規模・機能について

意見③後継者不足に伴い、今後近隣の診療所が閉院した際に、患者が流入してくる可能性はないのか

## 診療圏内の診療所一覧

NO.	所在地	施設名称	病床数
1	那須烏山市	金井医院	0
2	那須烏山市	林田医院	0
3	那須烏山市	大野医院・クリニック	0
4	那須烏山市	医療法人社団 新生会 塩谷医院	0
5	那須烏山市	那須烏山市熊田診療所	0
6	那須烏山市	医療法人 研精会 滝田内科医院	0
7	那須烏山市	佐野医院	0
8	那須烏山市	那須烏山市国民健康保険七合診療所	0
9	那須烏山市	医療法人 堀の内会 阿久津クリニック	0
10	那須烏山市	山野クリニック	0
11	那須烏山市	医療法人社団 竹山会 南那須青木医院	0
12	那須烏山市	医療法人 洋和会 水沼医院	0
13	那須烏山市	医療法人 近藤クリニック	0
14	那珂川町	白寄医院	0
15	那珂川町	医療法人 坂本クリニック	0
16	那珂川町	医療法人 慈仁会 飯塚医院	0
17	那珂川町	医療法人社団 東寿会 佐藤医院	0
18	那珂川町	上野医院	0

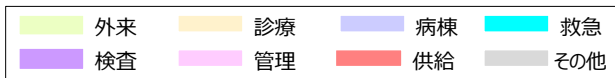
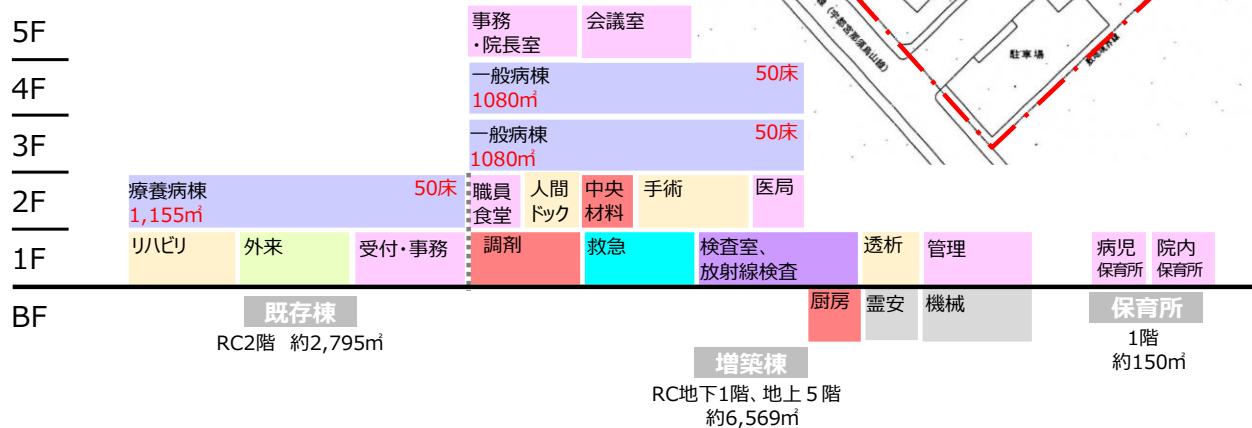
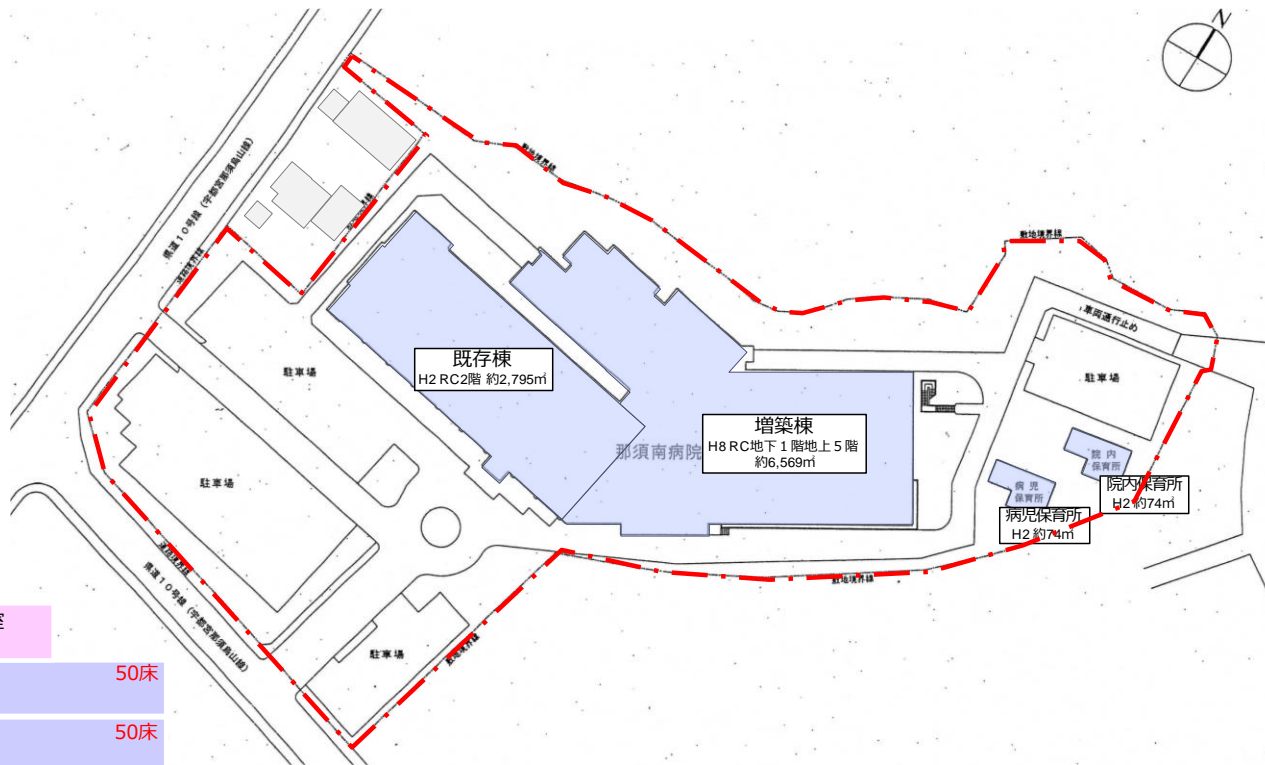
- 当院の診療圏である、那須烏山市および那珂川町には、診療所が19施設あるが、いずれも無床診療所であり、仮にどこかが閉院した場合であっても、これらの診療所から当院に流入してくる患者は外来患者であり、病床数を増やす理由にはなりえないと考える。

## 2. 現地建替え案 | 配置図

- ① 人口推計に基づく1日あたり患者数と、新入院患者数から導いた1日あたり患者数の乖離が大きい。
- ② 一般病棟、療養病棟ともに平均在院日数を据え置きとしているが、在院日数が延びたらどうなるか。
- ③ 後継者不足に伴い、今後近隣の診療所が閉院した際に、患者が流入してくる可能性はないのか。
- ④ 60床/棟が現地で面積的に問題がないか、次回示してほしい。

## 2. 現地建替え案 | 配置図 敷地の概要（建物配置）

- 既存棟（RC2階）は平成2（1990）年に建設され築34年、増築等平成8（1996）年に建設され築28年である。

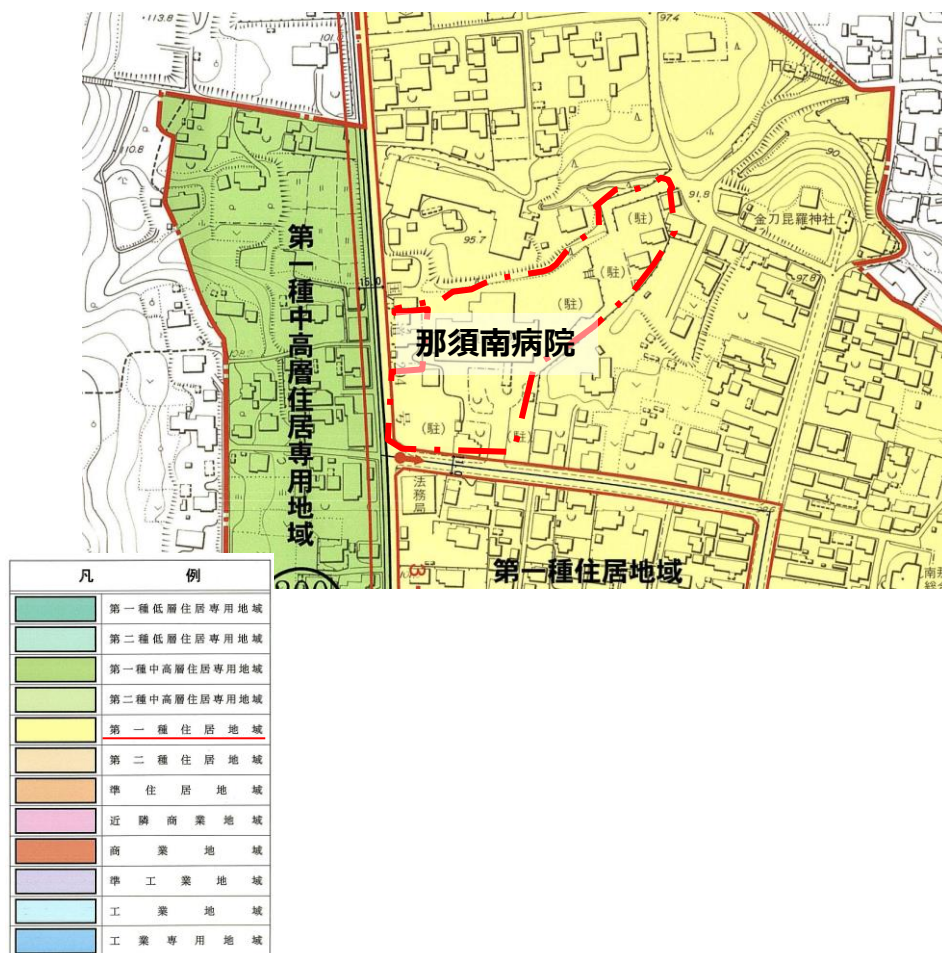


(出所) 配置図に加筆

## 2. 現地建替え案 | 配置図 敷地の概要（法的整理）

- 住居系の用途地域が指定されており、周囲の住宅への配慮が必要となる。

### 用途地域の指定



### 都市計画等の指定状況

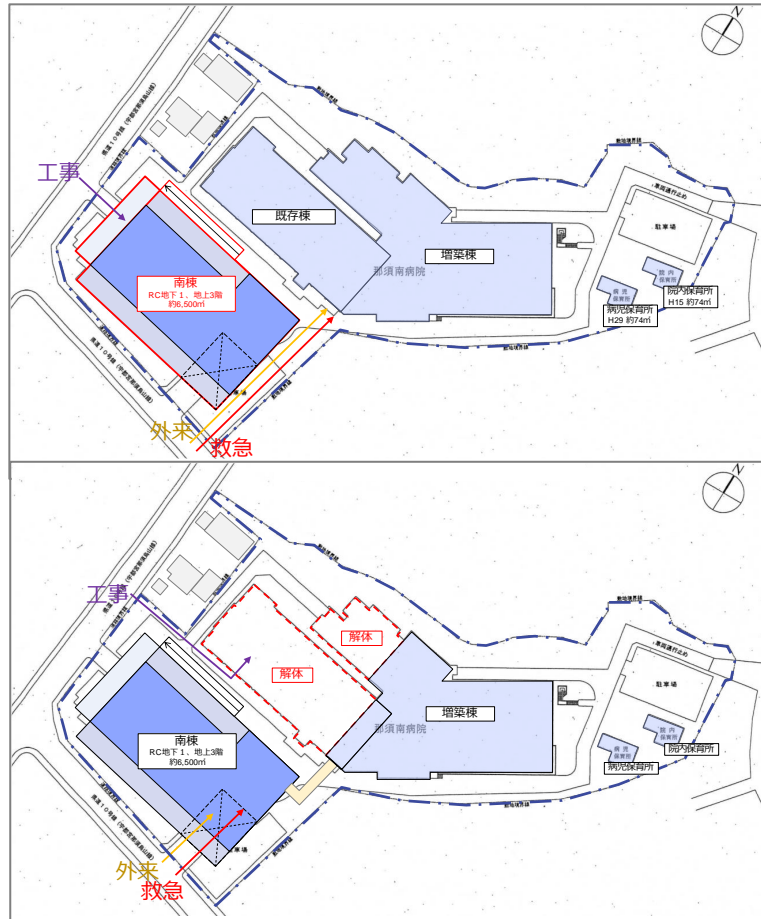
都市計画区域	都市計画区域内
区域区分	—
用途地域	第1種住居地域
建ぺい率/容積率	60%/200%
斜線制限	前面道路：1.25（20m） 隣地：20m+1.25 北側：—
日影規制	高さ4m （5～10m）5時間以上 （10m～）3時間以上
防火・準防火地域	指定なし（22条区域）
備考	浸水リスクなし 第2次緊急輸送道路

## 2. 現地建替え案 | 配置図

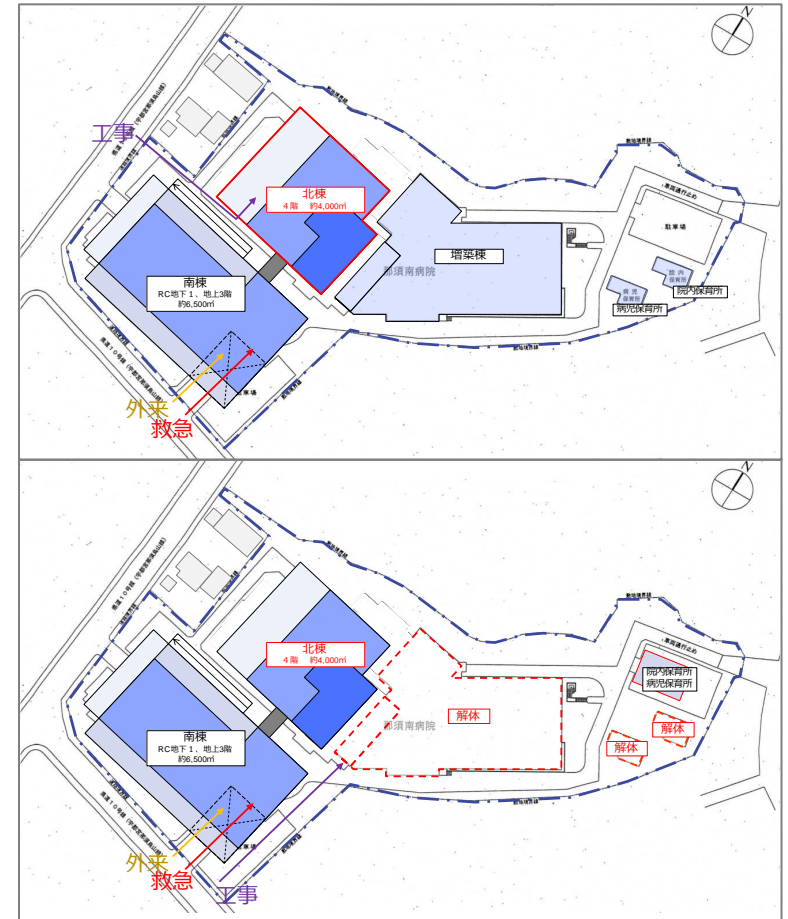
### 現地建替え案\_ 2期工事 (建替えイメージ)

- ・ 那須南病院の現敷地内で建替えする場合には、正面の駐車場を活用して建替えを行う。
- ・ 道路斜線制限に注意した配置を行い、2期に分けて建て替え工事を行い、3～4階程度の建物とする。
- ・ 南側に建物を配置する場合、現建物を解体した跡地を駐車場にするための進入路を確保しなくてはならない（敷地の余裕が少ない）。

【第1期工事】



【第2期工事】

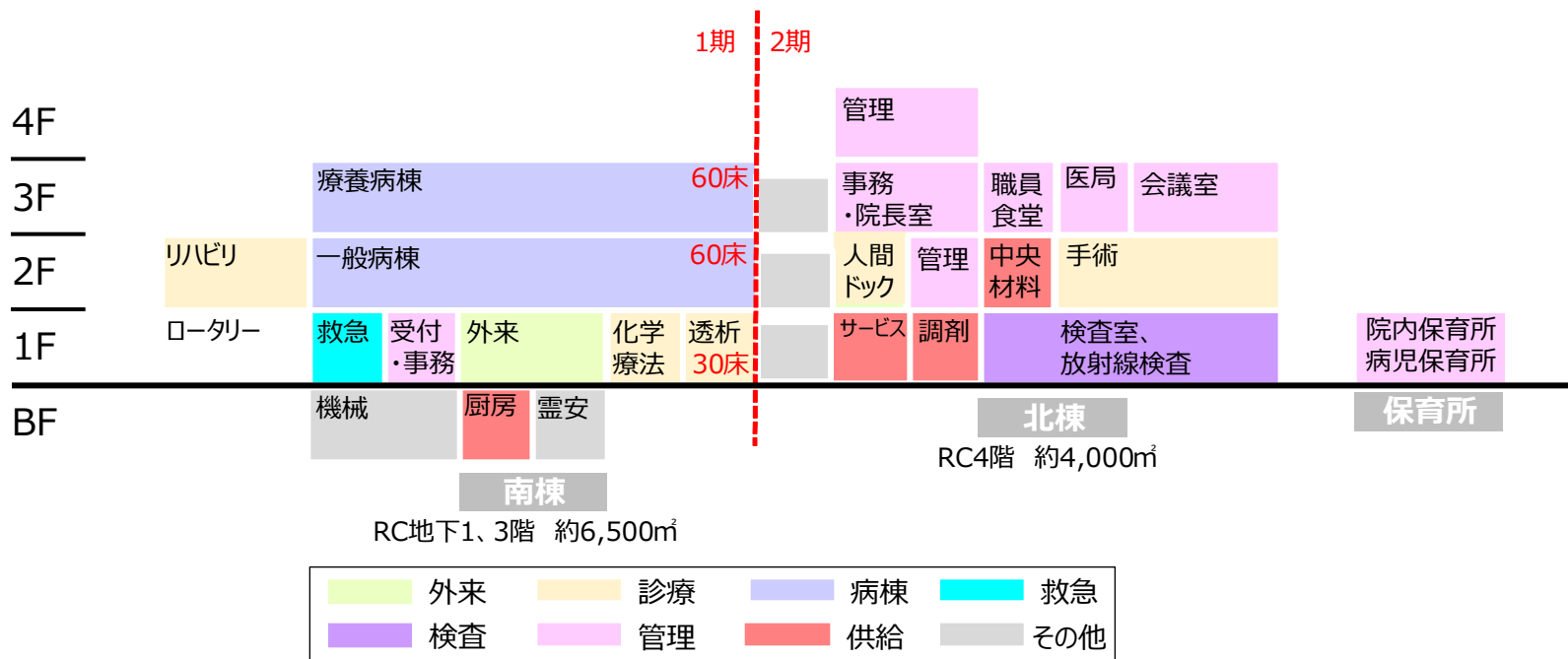


図：那須南病院の現敷地内での建替えイメージ

## 2. 現地建替え案 | 配置図

### 現地建替え案\_ 2期工事 (ブロックイメージ)

- 南棟と北棟の2棟の構成とする。
- 主に患者の利用は南棟と北棟の1階に集約する。
- 手術の診療は北棟2階、職員スペースは北棟の上層階とする。

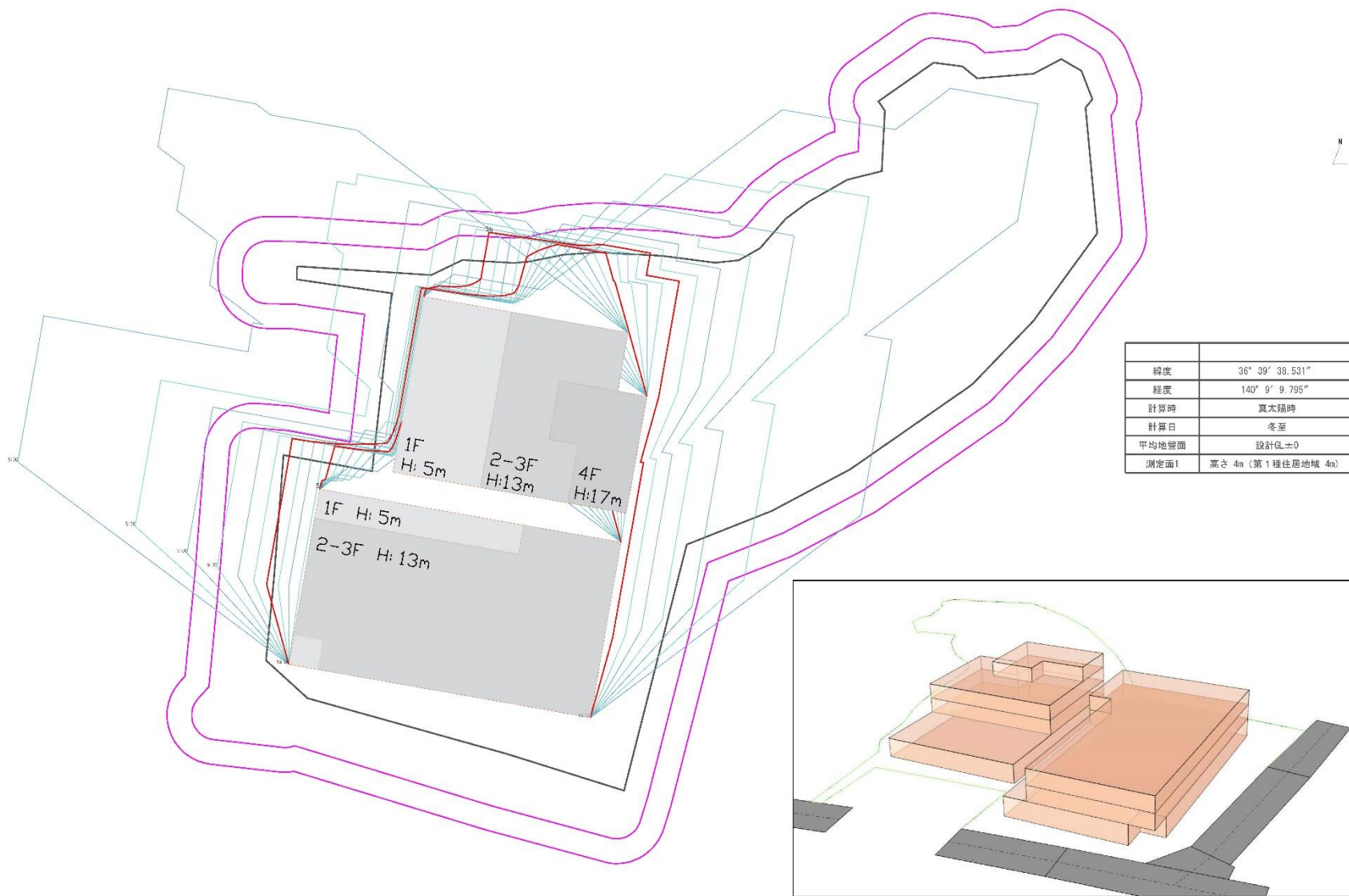




## 2. 現地建替え案 | 配置図

### 現地建替え案\_2期工事 (日影図)

- 階数を3-4階建てに抑え、隣接地に日影を落とさないように配慮する。



# 2. 現地建替え案 | 配置図

## 現地建替え案\_2期工事 (面積イメージ) 1/2

南棟 1期	BF			1F			2F			3F			4F									
	部門	室名	現況(㎡)	計画(㎡)	部門	室名	現況(㎡)	計画(㎡)	部門	室名	現況(㎡)	計画(㎡)	部門	室名	現況(㎡)	計画(㎡)						
給食	給食	検収室	増	5.5	6.0	管理	夜間受付	既	28.5	30.0	病棟 60床	4床室	既	28.8	36.0	病棟 60床	4床室	既	28.8	36.0		
		食品庫	増	11.2	12.0		医事事務室	増	64.1	48.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		厨房	増	170.0	200.0		訪問看護ステーション	既	18.0	18.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		厨房前室	増	7.8	8.0		カルテ庫	既	48.6	54.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		事務室	増	14.3	16.0		看護相談室	増	6.5	8.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		物入れ	増	1.1	2.1		医療相談連携室	既	14.8	16.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		手洗い	増	8.8	9.0		栄養指導室	既	15.9	16.0		4床室	既	29.5	36.0		4床室	既	29.5	36.0		
		休憩室	増	19.3	24.0		言語聴覚(ST)室	既		16.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		厨房便所	増	1.9	2.1		相談室(2)	既		16.0		4床室	既	28.8	36.0		4床室	既	28.8	36.0		
		廊下、階段、EV、その他	増	72.0	83.8		風除(正面玄関)	既	31.1	50.0		4床室	既	25.0	36.0		4床室	既	25.0	36.0		
		計		311.8	363.0		男子便所	既	22.6	24.0		4床室	既	25.0	36.0		4床室	既	25.0	36.0		
		機械	機械	コンプレッサー室	増		25.0	25.0	女子便所	既		24.1	24.0	1床室	既		14.4	18.0	1床室	既	14.4	18.0
				エネルギーセンター	増		167.4	160.0	障害者便所	既		4.8	6.2	1床室	既		14.4	18.0	1床室	既	14.4	18.0
				自家発電機室	増		51.1	50.0	倉庫	既			50.0	1床室	既		14.4	18.0	1床室	既	14.4	18.0
				CVCF室	増		16.5	28.0	廊下、階段、EV、その他	既		117.5	169.3	1床室	既		11.7	18.0	1床室	既	11.7	18.0
機械室	増			320.0	320.0	計		378.7	545.5	1床室	既	11.7	18.0	1床室	既	11.7	18.0					
計	計	物置	増	4.5	12.0	救急	夜間受付	増	13.2	16.0	1床室	既	11.7	18.0	1床室	既	11.7	18.0				
		液酸ボンベ庫	増	10.6	12.0	救急診察室(2)	増	46.3	80.0	1床室	既	14.4	18.0	1床室	既	14.4	18.0					
		廊下、階段、その他	増	178.5	182.1	救急前室	増	13.7	16.0	1床室	既	14.4	18.0	1床室	既	14.4	18.0					
		計		773.5	789.1	看護師当直室	増	8.3	8.3	1床室	既		18.0	1床室	既		18.0					
		計		112.8	120.4	廊下、その他	増	36.6	54.1	1床室	既		18.0	1床室	既		18.0					
雲安	雲安	病室	増	13.9	16.0	計	118.1	174.4	1床室	既		18.0	1床室	既		18.0						
		病理検査室	増	20.8	24.0	外来	待合	既	45.4	120.0	1床室	既		18.0	1床室	既		18.0				
		剖検準備室	増	15.9	16.0	隔離前室	既	4.7	8.0	リハビリ4床	既	44.9	48.0	リハビリ4床	既	44.9	48.0					
		剖検室	増	17.8	18.0	隔離診察室	既	11.3	12.0	デイルーム	既	36.4	48.0	デイルーム	既	36.4	48.0					
		委託業者室	増	12.2	12.0	内科診察室1	既	11.3	12.0	物品管理庫	既	19.9	18.0	リネン庫	既	19.9	18.0					
		廊下、階段、EV、その他	増	32.2	34.4	内科診察室2	既	11.1	12.0	職員便所	既	2.5	2.5	職員便所	既	2.5	2.5					
		計		112.8	120.4	内科診察室3	既	11.1	12.0	器材室	既	14.3	14.3	器材室	既	14.3	14.3					
		計	計	内科処置室	既	11.1	12.0	内科診察室4	既	11.1	16.0	ナースステーション	既	64.3	72.0	ナースステーション	既	64.3	72.0			
				内科診察室5	既	11.1	12.0	処置室	既	12.3	18.0	処置室	既	12.3	18.0	処置室	既	12.3	18.0			
				皮膚科診察室	既	11.1	12.0	内科診察室6	既	11.1	12.0	看護師休憩室	既	12.6	18.0	看護師休憩室	既	12.6	18.0			
				耳鼻科前室	既	9.9	12.0	皮膚科診察室2	既	11.1	12.0	カンファレンス室	既	8.7	8.7	カンファレンス室	既	8.7	8.7			
				耳鼻科診察室1	既	8.6	12.0	耳鼻科診察室3	既	9.9	12.0	説明室	既	5.0	5.0	説明室	既	5.0	5.0			
				耳鼻科診察室2	既	15.2	12.0	耳鼻科診察室4	既	8.6	12.0	前室	既	3.8	3.8	前室	既	3.8	3.8			
				眼科前室	既	10.6	12.0	眼科診察室1	既	9.4	12.0	障害者便所(北)	既	4.5	4.5	障害者便所(北)	既	4.5	4.5			
				眼底カメラ室	既	9.4	12.0	眼科診察室2	既	6.8	12.0	障害者便所(南)	既	4.5	4.5	障害者便所(南)	既	4.5	4.5			
眼科診察室1	既			9.4	12.0	眼科診察室3	既	15.9	16.0	汚物庫	既	5.3	10.5	汚物庫	既	5.3	10.5					
眼科診察室2	既			6.8	12.0	予備診察室1	既	11.3	12.0	脱衣・浴室	既	8.4	16.8	脱衣・浴室	既	8.4	16.8					
眼科診察室3	既			15.9	16.0	予備診察室2	既	11.1	12.0	男子便所	既	13.8	27.5	男子便所	既	13.8	27.5					
予備処置室	既			11.1	16.0	予備処置室	既	11.1	16.0	女子便所	既	16.9	33.8	女子便所	既	16.9	33.8					
外科受付	既			5.5	8.0	外科診察室1	既	8.0	12.0	汚物室	既	7.8	15.6	汚物室	既	7.8	15.6					
外科診察室1	既			8.0	12.0	外科診察室2	既	11.1	12.0	洗濯コーナー	既	2.3	4.7	洗濯コーナー	既	2.3	4.7					
外科診察室2	既			11.1	12.0	外科処置室	既	10.3	16.0	介護浴室	既	25.4	25.4	介護浴室	既	25.4	25.4					
外科処置室	既	10.3	16.0	ギブス室	既	15.3	16.0	廊下、階段、EV、その他	既	326.5	455.2	廊下、階段、EV、その他	既	326.5	455.2							
ギブス室	既	15.3	16.0	整形外科前室	既	14.4	16.0	計		1052.0	1466.8	計		1052.0	1466.8							
整形外科前室	既	14.4	16.0	整形外科診察室	既	145.3	201.6	リハビリ室	既	107.5	180.0	リハビリ室	既	107.5	180.0							
廊下、階段、その他	既	145.3	201.6	計		468.1	649.6	リハビリ室	既	6.7	24.0	リハビリ室	既	6.7	24.0							
計		1,198.2	1,272.5	化学療法	化学療法室	新		48.0	リハビリ室	既	7.9	30.0	リハビリ室	既	7.9	30.0						
南棟BF合計面積	南棟BF合計面積	廊下、階段、EV、その他	増	0.0	19.2	計	0.0	67.2	リハビリ室	既	54.9	105.3	廊下、階段、その他	既	54.9	105.3						
		計		0.0	67.2	透折	透折室(30床)	増	146.6	380.0	計		177.0	339.3	計		177.0	339.3				
		計		0.0	67.2	廊下、階段、EV、その他	増	58.6	152.0	計		1,198.2	1,272.5	計		1,198.2	1,272.5					
南棟1F合計面積	南棟1F合計面積	計		205.2	532.0	南棟1F合計面積	1,170.0	1,968.7	南棟2F合計面積	1,229.0	1,806.1	南棟3F合計面積	1,052.0	1,466.8	南棟4F合計面積	0.0	0.0					
		南棟2F合計面積	1,229.0	1,806.1	南棟3F合計面積	1,052.0	1,466.8	南棟4F合計面積	0.0	0.0												
		南棟3F合計面積	1,052.0	1,466.8	南棟4F合計面積	0.0	0.0															

## 2. 現地建替え案 | 配置図

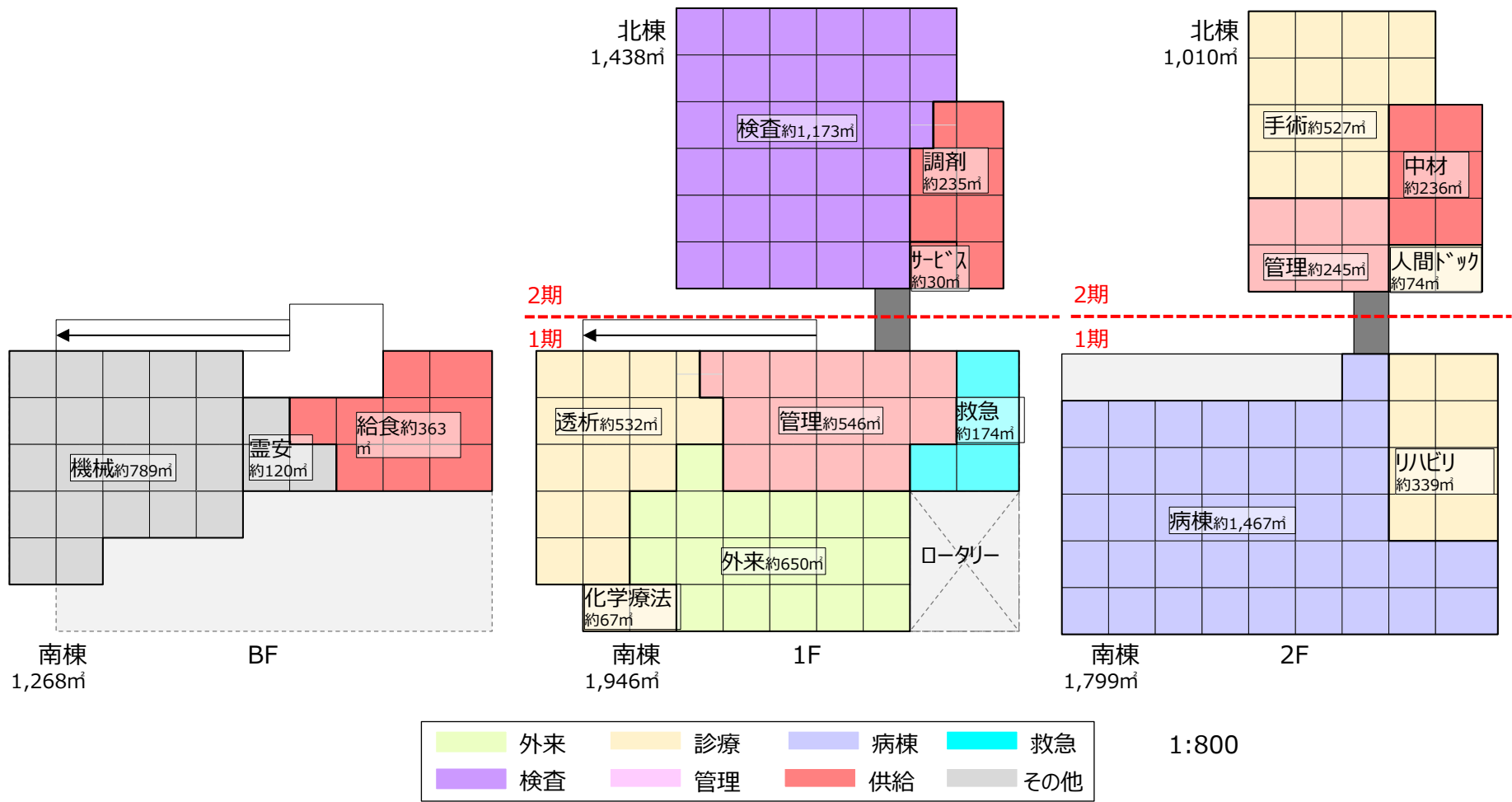
### 現地建替え案\_2期工事 (面積イメージ) 2/2

北棟 2期	部門		室名		現況		計画		部門		室名		現況		計画		部門		室名		現況		計画							
	部門	室名	現況	計画	部門	室名	現況	計画	部門	室名	現況	計画	部門	室名	現況	計画	部門	室名	現況	計画	部門	室名	現況	計画						
	サービス	売店(ATM)	増	7.6	30.0	管理	中央病歴管理室	増	96.1	120.0	管理	印刷室	増	10.6	10.0	管理	男子更衣室	既	9.9	54.0										
	計			7.6	30.0		サーバ室	増	20.3	24.0		事務室	増	65.8	72.0		女子更衣室	既	105.9	120.0										
	調剤	調剤室	増	118.3	120.0		倉庫	増	34.9	56.7		事務長室	増	15.3	16.0		男子仮眠室	既	14.0	24.0										
		製剤室	増	19.5	24.0		廊下、階段、その他	増	151.3	245.7		応接室	増	23.0	24.0		管理看護師当直室	既	9.0	12.0										
		薬品情報室	増	16.0	24.0	計					統括管理監査室	増	23.0	24.0		看護師仮眠室	既	22.2	36.0											
		廊下、階段、EV、その他	増	61.5	67.2	人間ドック	人間ドック診察室	増	12.7	12.0		院長室	増	15.3	20.0		押入れ	既	2.1	2.1										
	計			215.3	235.2		人間ドック眼底カメラ室	増	4.6	5.0		地域医療連携室長室	増	15.3	20.0		脱衣・浴室	既	2.8	2.8										
	検査	待合			24.0		人間ドック更衣室(2)	増	5.4	12.0		副院長室	増	17.0	20.0		女子便所		7.1	8.0										
		X線TV室	増	31.2	32.0		人間ドックサロン	増	21.5	24.0		看護部長室	増	17.6	20.0		男子便所		7.1	8.0										
		一般撮影室1	増	22.5	24.0		廊下、階段、その他	増	17.7	21.2		看護部室	増	31.2	36.0		湯沸室		5.5	5.0										
		一般撮影室2	増	22.3	24.0	計					図書研究室	増	50.0	54.0		廊下、階段、EV、その他	既	55.7	81.6											
		断層撮影室	増	23.0	24.0	中央材料	中材事務室	増	61.9	74.2		DMAT 備品室	新	24.0	計	241.3	353.5													
		血管造影室	増	47.3	54.0		中央材料室	増	11.7	12.0		医局	増	119.8	126.0	↑ 建替え時は空き部屋(給食室や救急診察室等)を利用														
		CT室	増	30.0	32.0		既消毒作業室	増	86.8	86.0		医師当直室	増	6.6	8.0															
		撮影室	増	21.3	24.0		機材準備室	増	37.2	42.0		医師当直室	増	6.5	8.0															
		MRI室	増	50.4	54.0		廊下、階段、その他	増	52.4	54.6		シャワー室	増	3.8	4.0															
		暗室	増	13.4	16.0	計					大会議室	増	126.9	150.0																
		器材コーナー	増	10.0	12.0	手術	手術廊下	増	226.9	236.6		湯沸室	増	5.5	5.0															
		操作廊下	増	126.4	120.0		手術ホール	増	38.8	42.0		職員食堂	増	54.9	54.0															
		技師室	増	19.1	24.0		手術ホール前	増	89.0	96.0		休憩室	増	8.0	8.0															
		検査受付	増	7.4	8.0		手術室1	増	3.8	4.0		湯沸室	増	4.8	5.0															
		検体検査室	増	76.6	78.0		手術室2	増	39.3	40.0		女子職員便所	増	7.4	9.0															
		採尿便所	増	11.8	12.0		手術室3	増	41.0	40.0		男子職員便所	増	9.4	9.0															
		技師室	増	13.7	16.0		家族待合室	増	54.1	55.0		倉庫	増	7.6	45.0															
		中央処置室	増	80.9	84.0		説明室	増	11.7	12.0		廊下、階段、その他	増	193.5	231.3															
		内視鏡室	増	47.0	54.0		病理室	増	3.9	4.0	計		838.6	1002.3																
		心電図室	増	47.2	54.0		手術事務室	増	5.7	6.0																				
		超音波検査室	増	41.6	48.0		女子更衣室	増	22.1	24.0																				
		聴力検査室	増	7.8	8.0		男子更衣室	増	16.2	16.2																				
		脳波検査室	増	10.5	12.0		手術洗浄	増	22.8	22.8																				
		廊下、階段、EV、その他	増	304.6	335.2		回収廊下	増	22.8	22.8																				
		計		1066.0	1173.2		廊下、階段、その他	増	20.8	20.8																				
						計			117.6	121.7																				
									509.5	527.2																				
	北棟1F合計面積				0.0	0.0	北棟1F合計面積				1289.0	1438.4	北棟2F合計面積				949.5	1083.7	北棟3F合計面積				838.6	1002.3	北棟4F合計面積				241.3	353.5
	BF合計				1198.2	1272.5	1F合計				2459.0	3407.1	2F合計				2178.5	2889.8	3F合計				1890.6	2468.1	4F合計				241.3	353.5
																									延床面積				10392.0	

## 2. 現地建替え案 | 配置図

### 現地建替え案\_2期工事 (ゾーニング) 2/2

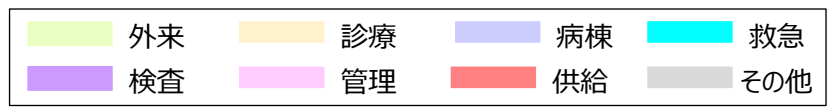
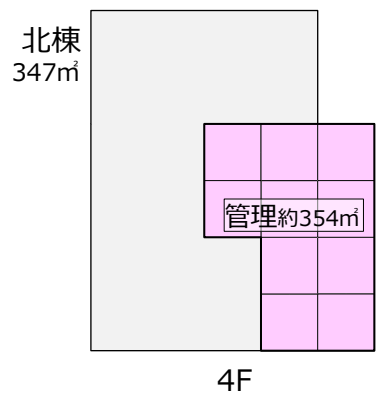
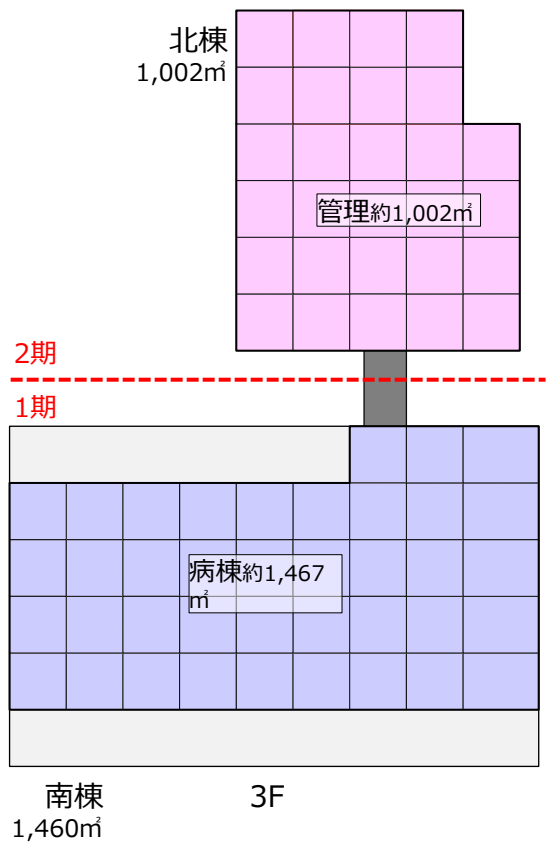
※ゾーニング図は現段階のイメージであり、  
基本計画や設計段階で具体的な内容を検討する。



## 2. 現地建替え案 | 配置図

### 現地建替え案\_ 2期工事 (面積イメージ) 2/2

※ゾーニング図は現段階のイメージであり、  
基本計画や設計段階で具体的な内容を検討する。



1:800

### 現地建替え案について、課題の整理

○敷地の余裕がない南側駐車場の場所を利用して建替えを行うため、道路斜線制限や日影規制等に注意した配置を行う必要があるため、建物の高層化が難しい。

⇒まとまった面積を必要とする病棟は 3階が限度であり、その他機能であれば 4 階配置も可能である。

○南側に建物を配置する場合、敷地の余裕が少なく、解体工事中の工事車両動線、供用後の一般駐車場の動線（進入路）について、南側の一か所しかない。

⇒救急の車両動線と、工事車両動線が近接、交錯する。